

I. 次の楽曲はハイドン作曲、弦楽四重奏曲op. 76-6の一部分である。下記の問いに答えなさい。

1. ①~⑩の音程名を答えなさい。また、①~⑤の転回音程と同じ音程になるように下の楽譜の各音の上方に全音符で書きなさい。

〈音程名〉

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

〈転回音程〉

2. 次の(a)~(f)で示される音階になるよう、必要な箇所に変化記号を書きなさい。

(a) ⑦を主音とする長音階

(b) ①を導音とする和声短音階

(c) ⑩を第III音とする旋律短音階上行形

(d) ②を属音とする長音階

(e) ⑨を第VI音とする旋律短音階上行形

(f) ⑩の異名同音を下属音とする和声短音階

II. 次の楽曲について、下記の問いに答えなさい

1. (1)~(7)の和音について種類、転回形、所属調を右からそれぞれ選び、その記号、あるいは番号を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。

和音	種類	転回形	所属調
(1)			
(2)			
(3)			
(4)			
(5)			
(6)			
(7)			

- 種類
- ア. 長三和音
 - イ. 短三和音
 - ウ. 減三和音
 - エ. 増三和音
 - オ. 属七の和音
 - カ. 減七の和音
- 転回形
- A. 基本形
 - B. 第1転回形
 - C. 第2転回形
 - D. 第3転回形
- 所属調
- 1. ハ長調
 - 2. ト長調
 - 3. ニ長調
 - 4. イ長調
 - 5. ヘ長調
 - 6. 変ロ長調
 - 7. 変ホ長調
 - 8. 変イ長調
 - 9. 変ニ長調
 - 10. 変ト長調
 - 11. 変ハ長調
 - 12. イ短調
 - 13. ホ短調
 - 14. ロ短調
 - 15. 嬰ヘ短調
 - 16. ニ短調
 - 17. ト短調
 - 18. ハ短調
 - 19. ヘ短調
 - 20. 変ロ短調
 - 21. 変ホ短調
 - 22. 変イ短調

2. 次の文中の[]に調名を、《 》には関係調の名称を書き入れなさい(短調は和声短音階とする)。

- a. (1)と(3)を同時に含む短調の《 》はイ長調であり、属調は[]である。
- b. (6)の所属調の平行調は[]と[]である。
- c. (6)をVI度の和音とする調の同主調の異名同音調は[]である。
- d. (7)をII度の和音とする調の《 》はト短調である。

III. ③~⑩の楽語の意味を右から1つずつ選び、その番号を書き入れなさい。

③ <i>grazioso</i>	
④ <i>piacevole</i>	
⑤ <i>sostenuto</i>	
⑥ <i>tanto</i>	
⑦ <i>vivace</i>	

- 楽語
- 1. 決然と
 - 2. 優雅に
 - 3. 堂々と
 - 4. 非常に
 - 5. 愛らしく
 - 6. 悲しげに
 - 7. 緩やかに
 - 8. 活発に速く
 - 9. 最初の速さで
 - 10. 長さを十分に保って